



# オーストラリア直送レポート

**Vol.10** 2016.8.18 最高のお天気。研修生の変化とは!?【DS】

待望の街でのお買い物【PS】

- ドリップストーン校グループ／教育委員会社会教育課：林  
(引率教諭) 吉備中学校：西岡
- パーマストーン校・ローズベリー校グループ／教育委員会社会教育課：宮地  
(引率教諭) 白馬中学校：熊ノ郷

【DS】オーストラリア DS 校での研修も、今日を入れていよいよ2日となりました。明日は、DS校で授業とお別れパーティーが予定されており、通常の授業は本日が最終日です。研修生は、朝から数学、柔道、ダンス、美術、日本語の授業に参加しました。DS校の生徒も日本の研修生により親しみを感じてくれているのか、「オハヨウゴザイマス」「コンニチハ」など、日本語があちらこちらから聞こえてきます。私自身、廊下を歩いていると「スゴイキンチョウシテイマス」と声をかけられました。

さて、研修生もDS校での授業科目にも慣れてきたようで、チャイムが鳴ると自分たちで教室に移動していきます。また、参加している授業でも友達ができており、内容を教えてもらったり、写真を撮ったり、連絡先を交換している研修生もいました。そんな研修生達が間の休憩時間を、部屋で過ごす姿はありません。チャイムが鳴ると売店で思い思いの食べ物を購入したかと思えば、DS校の生徒とスポーツをしたり写真を撮ったりとアクティブに過ごしています。また、海外研修の課題として毎日書いてもらっている「研修ノート」や「心の風景」とは別に、日記やメモをつけている研修生が数人いました。食事のメニューや気が付いたことなどをデジカメで撮影したり、メモなどに記録しているようです。この研修に対する研修生の意気込みが垣間見られてとても嬉しく思いました。登校初日は、部屋から中々出ななかったり、授業中もコミュニケーションを取れていないと感じる時もあり、心配しましたが、研修生達は確実に成長し、内に秘めた思いで過ごしていたのだと感じました。

さて、いよいよ明日がDS校への最後の登校日です。初登校から振り返ればあっという間の研修でした。研修生達にとって辛いと思いますが、異国の地で新しくできた友だちと別れなければいけません。部屋に笑顔いっぱいフレンドリーに会いに来てくれた子、写真を撮った子、授業中に色々教えてくれた子、一緒に汗をかいたり、ふざけあい、笑い合った友だち。研修生達は今日の夜を、何を思って過ごしているのでしょうか。明日は、DS校でのそんなかけがえのない時間を思い残すことのないように全力で行動してほしいです。(林)

早朝は少し雲が空を覆い、悪天候が心配されましたが、登校時間になると無事にいつもの快晴。最高のお天気の中、今日も2グループで5時間の授業(数学、柔道、ダンス、理科、

数学、美術、日本語)を受けました。数学の授業ではまだ日本で学習していない内容だったのですが、必死に板書し、わからないことは現地の生徒に質問し、なんと授業内容をしっかり理解することができていました。ダンスの授業では、ドリップストーン校の生徒と研修生が一緒のグループになりダンスの練習をしました。ダンスのレベルの高さに驚きを見せながらも、見よう見まねに一所懸命練習し、なんとか授業の最後にはグループで見事なダンスを披露できました。日本語の授業では、ドラゴンボールの映画を英語で観ました。声が日本のドラゴンボールとは違い、少し違和感があったみたいでしたが、日本語で内容が理解できていた内容で、英語で理解できた場面もあったようでした。日本語の時間は2時間あり、最後の授業も日本語の授業だったのですが、今日は特別にということで、外でスポーツをしました。バスケットボールを楽しむ研修生が多く、男子は日本チームとオーストラリアチームに分かれて試合をしていました。私も一緒に入り、楽しみました。スポーツに国境がないことを研修生とともに感じました。

今日の研修では昨日とは違い、研修生は積極的に行動できていました。授業中もそうでしたが、休み時間にもどんどん外に出てドリップストーン校の生徒と交流していました。あと2日で終わりというのを感じ、それが行動に表れたのでしょうか。新しくできた友達と写真を撮る様子もたくさん見受けられました。昨日もそれをしてよかったのに！と心の中でつぶやきながらも、行動の変化に喜びました。今のところ体調を崩している研修生はいません。素晴らしい。泣いても笑っても明日で校内研修は終わりです。明日も元気に、後悔のないように過ごしてほしいと思います。吉備中生、Go! Just do it! (西岡)

【PS】今日は校外学習でした。先日喉の痛みを訴える研修生がいたものの、今日は回復し元気にパーマストーンシニアカレッジに集合しました。また、ローズベリーミドルスクールの厚意により、ローズベリーで3日間お世話をしてくれた、日本語が上手なハーフの女子生徒も同行できるようになりました。まずは、ダーウィン市の博物館へ行きました。パーマストーン校のジャッキー先生が、博物館で答えを探すクイズのようなものを用意してくれていたのので、研修生達は集中して館内を散策していました。あるグループは、現地の学芸員の職員さんに話しかけ、説明を聞きながら答えを探していました。コミュニケーションをとる力、とろうとする行動力は確実に身につけてきていると感じました。

博物館を出て、目の前のビーチで写真を撮り、イーストポイントという公園へ行きました。ここで、オーストラリアの学校で身についた、リセス(午前中の大きな休憩でお菓子などを食べる)をとることに。ビーチあり、湖あり、芝生広場ありと、とてものんびりできる公園です。オーストラリアには、いたるところにこういった時間を忘れてのんびりできる公園があります。やはり、広大な国土があり、維持管理にたくさんの人が協力的だからだと思います。研修生達は木陰に入り、気持ちのいい風を感じながらお菓子を頬張っていました。日本の学校にはない文化なので、「日本に帰って学校始まったら給食まで我慢できやんわあ」とぼやいている研修生がいました。

それから待望のダーウィンシティーへ行きました。お土産屋さんが連なる、いわゆる商店街です。ここで、ランチを含む2時間弱の自由行動。ほとんどの研修生達はマクドナルドで昼食をとり、いくつかのグループに別れて買い物をしていました。慣れない\$での買い物に

も物怖じせず、家族やクラスメイトへのお土産をたくさん買っていました。集合時間には、ジェラートを頬張りながら集まってくる研修生達を見て、何か安心感のようなものを感じました。今日の最後の見学場所は州議会議場です。とても綺麗で大きな建物で、ウエディングケーキと呼ばれているなどの話や、ノーザンテリトリー準州の生い立ち、議会の進め方などの説明をしていただきました。議場の中を見学させてもらった時、偶然にも上富田町の中学生海外研修団といっしょになりました。同じ和歌山県の中学生達に懐かしさを感じながら今日の校外学習は終了しました。帰りバスの中では、想定どおりほとんどの生徒が目を閉じていました。明日は学校での研修最終日です。新しい友人たちと、どのようにお別れするのか見守りたいと思います。(宮地)

今日は子供達が楽しみにしていたダーウィン市内への遠足でした。博物館見学では、パーマストーン校のジャッキー先生からの課題に一生懸命取り組んでいました。目的を持って見学できたので、とてもよかったと思います。昼食とショッピングの時間では、自分達だけで食事をしたりお土産を買ったりしていました。「どうしたらいいの?」と不安そうにしていた時がずいぶん昔のように思えます。お金の使い方については、みんな無駄使いせず、自分が使った分をいつも確認し、残っているお金をどう使っていくかを考えていました。限られた予算を有効に使おうと考えようとしているところがとてもいいと思いました。

州議会場見学で、ツアーガイドの方が「議長席に座りたい人はいますか」と聞いてくれた時にすぐに一人の女の子が手を挙げました。以前ならきっとお互いに顔を見合わせてなかなか手を挙げられなかったでしょう。今朝も、パーマストーン校の先生が「二人ちょっと手伝ってくれる人いませんか?」と言うと、すぐに「はい」と返事してくれる子がいました。この研修を通して身についた積極性を、日本に帰っても発揮してくれることを期待しています。(熊ノ郷)

(写真を次ページに掲載しています)

